

OB各位

平成11年～平成15年までの

OB会費納入についてのお願い

OB会会計 鳥越 伸博 (23期)

40周年記念事業も天候にも恵まれ、盛況のうちに行うことが出来、これをもって、5年間のOB会活動を無事終了することが出来ました。これもひとえに非常にたくさんのOBの方々から、OB会費を納入いただいたからに他なりません。この紙面をお借りして厚くお礼申し上げる次第です。

さて、OB会の新たな5年間のスタートするわけですが、向う5年間のOB会費につきましては、先の総会で承認の通り、従来と同じとさせていただくことになりました。皆様方には、不況・リストラの嵐の中、ご負担をおかけしますが、何とぞOB会の趣旨にご賛同いただくとともに、再び多数のOBの方々からの会費納入が、OB会運営の基礎となることをご理解いただき、下記の通り納入下さるようよろしくお願い致します。

記

1. 金額 年2,000円

ただし、事務負担軽減のため、5年間の一括先払い(=10,000円)にて納入いただければ幸いです。

2. 納入方法 同封の用紙にて、郵便局から振り込んで下さい。

なお、今回から銀行振込でもOKです。その場合には下記口座宛振り込んで下さい。

振込口座 北国銀行 本店 普通預金 口座番号223703

金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会

(注. 銀行振込の時は、自分のお名前の前に「期」を記入下さるようお願い致します。

例：23期 鳥越 伸博)

以上

OBスキー合宿 野沢温泉
2月27日(土)・28日(日)

27日夜、リゾートハウス「ふるさと」2部屋押さえました。

お申し込みは OB会事務局 舟田節子 ☎076-222-9288

または、 奥名正啓 ksc-okuna @nsknet.or.jp.

ma--okuna @pa2.so-net.or.jp

(リゾートハウスふるさと 長野県下高井郡野沢温泉村6556

☎0269-85-2241

FAX 0269-85-3940)

OB一言通信追加

こんなはずではなかったのに…ページ打ちを終えてからも待つことン月。年を越してしまいました。ホントニモウ…、コンナ…。

そうなのです。これまで先輩が会長様でしたので、グチを控えておりましたが、今では同期。連絡のついでにグチのこぼし放題です。うちにあっては女房のグチ、外(?)にあっては事務局長のグチ…こんなはずではなかったですよ。会長を潰さない為にも、締切は守ってほしいものです。

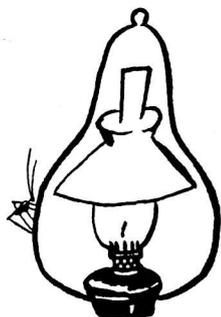
という訳で、年賀状の一部も紹介できることになりました。

中山 美津枝 7期 (ご夫婦連名)

鞍掛山、白山、大嵐山、宿の岩(以上石川県) 灯籠山、鬼が岳、さざえ岳、西方山(以上福井県) 牛岳、大日岳(富山県)、火打山(新潟県) 高妻山(長野県) 大山(鳥取県) 以上が昨年踏破した山です。腰痛に悩まされながらも、登山、スキー、水泳とまだまだ大丈夫です。今年はイブサム購入で、車の中で女房と寝泊りしながらの山行きを楽しんでいます。

山村 嘉一 8期

久しぶりにテントかついで白山へ行ってきました。良い年になりますようお祈り申し上げます。日頃の御無沙汰お詫びいたします。本当にお世話様です。



山内 政司 16期

先日はお世話になりました。久々に皆さんの顔を見、なつかしさと、若い顔が多いのに恐れを感じました。今後ともよろしく願います。

大西 正明 18期

家族共々名古屋に転居して9ヶ月になります。妻も子供達も新しい土地に慣れてきたようです。私は体脂肪を減らすべく、今年は登山とテニスに励みます。仕事は励まない。

大変大変遅れましたが、40周年記念の写真をお送り頂きありがとうございました。言い訳しません。単なる筆不生です。参加してよかったですと思います。一瞬ではありましたが、青春に戻った気がしました。OBは懐かしかった。現役はかわいかった。

松下 和隆 早苗 20期

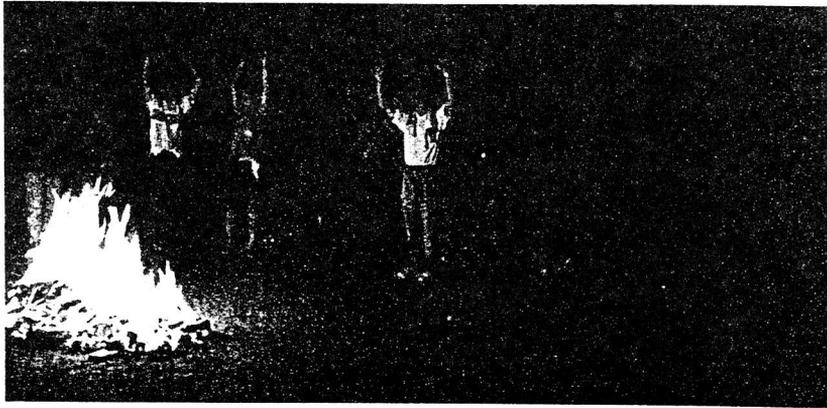
2年ぶりです。お元気でしょうか。おやじが亡くなりちょっとごたごたしていましたが、だいぶ落ち着いてきました。おふくろとも同居することになり新風が家の中をかけ巡っています。OB会も時間を作ってまた是非参加したいと思っています。よろしく。

辻村 善徳 25期

今年は家族が一人ふえて賑やかな正月になりそうです。昨年はさすがに山に一度も行か(け)ず、大学以来のことでした。今年はそれをカバーするように是非山へのお誘い願います。

高木 美保 29期

5月に赤ちゃんが生まれ、家族が増えます。本年もよろしく願います。金沢に行きたくて行きたくて。



「KUWV万歳!」「バンザイ!」

夏合宿の一言感想

北アルプス ()

- 3回生 L田村 雨で船に乗れなかったのは残念だったが要所要所で晴れてきれいな景色を見ることができて良い山行だった。
- s L河村 天気が悪いなりに良い山行だった。
- 2回生 越前 合宿後、剣岳がTVに映っていてあんな所良く登れたなって誇らしげな気分になった。楽しかったヨ。
- 坂本 後半最高。前半最悪。
- 志賀 最初のほうは天候が悪くて思ったような景色は見れなかったけれど最終的には天気が良くなって、最初悪かった分まで思いっきり景色を堪能することができた。
- 1回生 小倉 晴れて良かった。
- 加藤 立山に行く手段として黒部のアルペンルートを使って良かったのか悪かったのか…。でも雄山神社の御払いで天気が良くなったのには感動した。
- 田中 いい経験ができました。

北アルプス ()

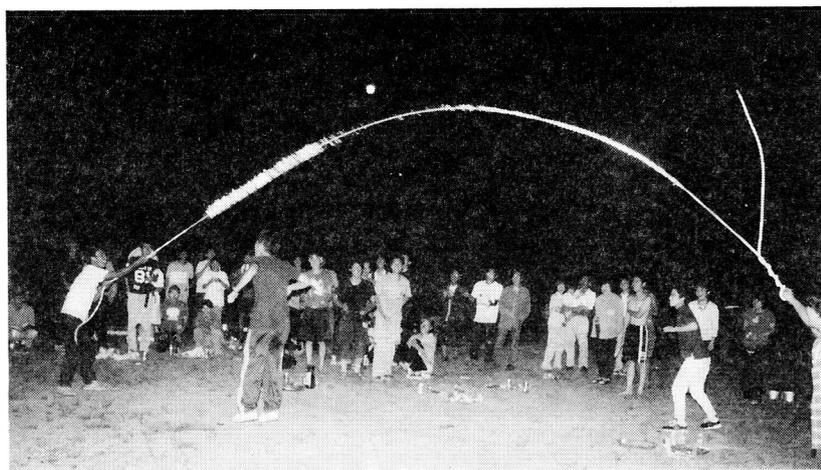
- 3回生 L森田 3年連続完全制覇ならず。残念。
- s L竹内 1週間ずっと雨という厳しい環境の中で登山とは何かということをもう一度考え直した山行であった。
- 2回生 伊藤 天気が良くなかった。
- 笹田 来年は晴らす。必ず晴れさせる。晴れなかったら晴れてる所に行く。
- 中内 ずっと雨だったけど、晴れたときは良かった。
- 1回生 阿納 天気最悪。
- 清水 森田先輩の雨パワーは凄い!
- 杉村 得るものがあったし実際得た。
- 谷上 雨ばかりであまりきれいではなかった。

北アルプス ()

- 3回生 L林 来年は小槍に登る。
s L佐藤 怪我・風邪とぼろぼろになりメンバーに迷惑をかけた。申し訳ない
つす。
谷本 槍に登れて悔いなし
- 2回生 石川 天気悪かったな
角谷 雨が……。
- 1回生 奥野 朝飯がご飯と味噌汁だけとは力が出ないので改善を。わずかに晴れ
た時の西岳から見た槍ヶ岳がとてもきれい。
村松 来年が怖いです。
矢田部 天気最悪。

南アルプス

- 3回生 L市山 数々の困難が立ちほだかり泣きそうになりました。
s L長谷川 疲れた。人生にも疲れた。
得田 大変だったけどきれいでした。
- 2回生 久保寺 雨が降って後半が残念だったけど、去年行けなかった山に行けて
良かった。
矢内 天気はまあまあだったけど…。
- 1回生 井沢 しんどかったけどよい思い出になりました。
大西
芝 夏合宿の写真部屋に飾ってます。とっても良い思い出ができました。
西脇 縦走したい。



大火縄飛び。出し物は火の競演、狂演、恐演。

40周年の一言感想

- 3回生 市山 残念ながら参加できませんでした。45周年は必ず参加します。
河村 なかなか不思議な行事で楽しかった。
得田 変な所をお見せしてすみません。
竹内 OBの方とキャンプファイヤーのそばで歌ったとき、WV部の歴史を感じた。
谷本 先輩方の生の声が聞けて良かった。
田村 昔のワングルのいろいろな話を聞けて良かった。
長谷川 見てはならないものを見れた。
林 芸がおもしろい。
森田 2代目ワングル（加藤親子）も誕生して良かった。
- 2回生 石川 OBの人との親睦が深まって良かったな。
伊藤 芸がおもしろかった。
越前 おもしろいものを見た。
久保寺 ビックリ！
坂本 フリチンになってすんません。
笹田 いい話が多々聞けてとてもためになり申した。
志賀 歴代ワングルの人たちは飛びぬけた人が多くて驚きましたが、一緒にお酒を飲んでいろいろと話をしてすごくおもしろかった。
角谷 いいんじゃない。たのしかったよ。
矢内 こんな行事もあるんだなあ。エールもやった。
- 1回生 阿納 上の人を知れた。
小倉 思ったより楽しかった。
加藤 上回生の方は面白い人だった。
清水 「ファイヤー！」byもと竹内先輩の弟子清水
杉村 出たし、出て良かった。
田中 楽しかった。
谷上 上回の人がたくさん来ておもしろかった。
藤井 第七ギョーザの恐怖。
村松
矢田部 仕事をしなかった。



人間火炎車！上43矢田部 下43奥野

差出人：前田達男 <maeda330@kenroku.kanazawa-u.ac.jp>
宛先：'奥名' <ksc-okuna@nsknet.or.jp>
日時：1998年12月15日 10:27
件名：KUWV Winterreise

ワンゲル顧問の前田です。
ワンゲル98年冬合宿の計画書が届きました。

【日程】12月26日(土)～28日(月) 2泊3日、予備2非常1

【山域】荒島岳(福井県大野市)

【行程】

初日(12/26)

金沢(03:00発)-(バス)-荒島岳登山口-水郷-おおばこ展望台-小荒島-石楠花平

2日目(12/27)

石楠花平-荒島岳-石楠花平

3日目(12/28)

石楠花平-勝原スキー場へ下山 - 金沢

【Party】

CL: 森田善文(工学部・機械) CSL: 竹内利行(工学部・物化)

PL(Party Leader):

(A)L河村浩之(経済学部) sL市山祐司(理学部・地球)

(B)田村賢司(工学部・人機)sL佐藤豪一郎(工学部・土建)

(C)谷本愛(医学部・保健) sL林 司(理学部・計算) いずれも3回生

各パーティ8名の24名ですが、[C]partyには顧問・前田も厄介になる予定をしているので最大時9名になります。3回生 8名 2回生 6名 1回生 10名

【連絡先】

金沢大学学生課 (076)264-5155 時間外=小林専門職員宅 (076)263-0684

部員 長谷川夏樹 (076)232-1291 (050)632-4927

得田馨理 (050)633-4141 (076)276-0077

顧問 前田達男 (076)222-5587

※ この計画の特色は、従来までの初日=水郷泊をやめて、一気に石楠花平(少なくとも、「おおばこ展望台」過ぎ)まで進むこと、そのことによって1泊1日の日程短縮。そのわりには、荒島に登ってそのまま下山するという計画線が予定されていないことでしょう。

前田達男 金沢大学法学部

920-1192 金沢市角間町

Tatsuo MAEDA Faculty of Law Kanazawa University

Kakumamachi, Kanazawa 920-1192 Japan

E-mail: maeda330@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

Tel: +81-76-264-5379

Fax: +81-76-234-4067 / +81-76-264-5405

上記のように、前田顧問からのネットがつながり、奥名会長がHPに載せて...と現役の活動をリアルタイムでお知らせできるようになりました。特に夏山シーズン、登る予定の方はワンゲルHPを覗いてみられて下さい。どのコース、どのテントサイトに現役達が入っているかがわかります。差し入れを抱えて(なくても)お立ち寄り下さい。

編 集 後 記

「判決を下す！」と叫ぶや、半分パンツを下ろし、おケツベンベン…をやるひょうきん息子（誰に似たの！）が、この頃ようやく漫画日本の歴史を読むようになり、「流罪ってなあに？」と言う。

「それは、例えば政敵（これにも説明がいる）なんかを…」

語りながら、なんと悠長な刑があったものかと思う。あっさり刺し、あっさり飛び下りるこんな時代から見たら、あっさり毒殺し、あっさり不明の牢死としてもよかったものを…そういえば、どの教師も説明してくれたことはない。何故「流罪」なんて選択があったのか？当然息子は不思議そうに尋ねる。

「それは昔はもっとくたたり」というものが信じられていて、末代（これにも説明がいる）までたたられると困るという考え方があったから」

「特に天皇というのは殺してはいけないからねえ」（東宮候補は簡単に毒殺される）
「うーん、政敵というのはそっちがいいという人も随分いる訳だから、殺すと反感を煽ってさらに戦争が長引いたり…。そうだねえ、殺さないということで、敵側の人間を従わせるメリットがあった…それだろうね。」

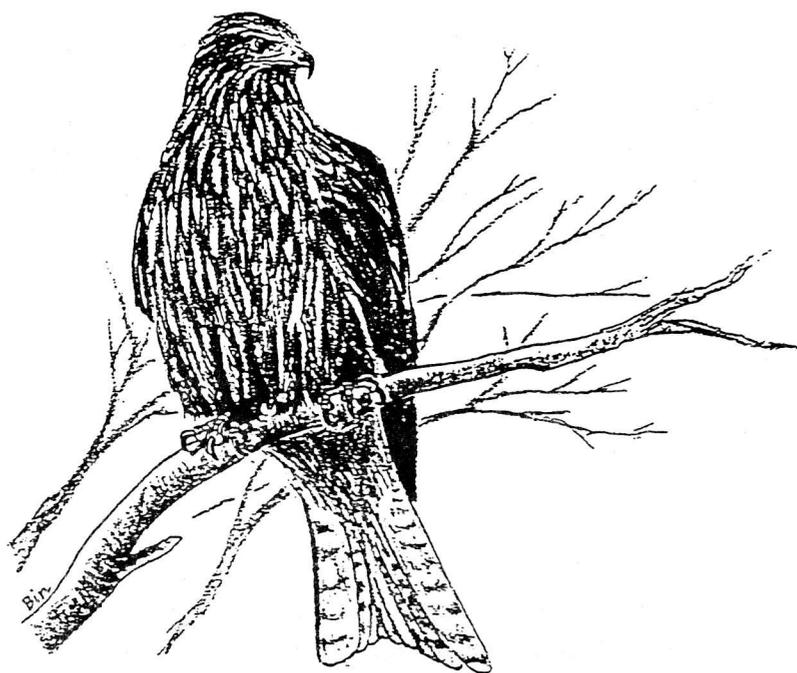
このところ金沢では、「前田家百万石を、NHK大河ドラマに」という運動が盛んである。江戸時代という慢性不況時代を、大藩のまま明治まで乗り切った智恵に学ぼうという訳である。北国新聞でも、その悲願支援の連載が続けられている。加賀百万石その20・利常夜話「流罪の義兄に米贈る」が11月25日付けで紹介されている。

関ヶ原敗戦後、利常の異母姉豪姫の夫宇喜多秀家（秀吉の養子待遇を受けた五大老の一人）は八丈島に流された。彼はかの地の厳しい自然の中で、関ヶ原の勝者の誰よりも長く生き、84才で死ぬ。前田家は初めはひそかに、利常の代になり許可を受け公然と、その後明治維新まで約260年に渡り援助を続けた。明治2年、御一新による恩赦でようやく秀家の子孫達は帰京する。この時にも下屋敷内に住居を与え、独立の際には多額の資金まで提供しているという。

<富強を誇った利常の時代はともかく、藩財政が火の車になった後でも、加賀藩は八丈島の流人に対する「無駄」な支出をカットしようとはしなかった。慣例を墨守したと言えばそれまでだが、藩祖利家の律儀と三代利常の鷹揚が作り上げた藩風と言えるかもしれなかった。>

先祖の咎で260年も島にこもり続けた子孫も子孫なら、幽霊のような親戚達への支援を断たなかった人達も人達である。

一夜にして50億円を失った男が報道特集に流れている。260年に渡る仕送りを続けた藩の伝統残る金沢は、雪に埋もれようと、律儀で、鷹揚で、温かい。KUWVのKは、関西でも、近畿でもなく、百万石の「金沢」なのである。（でも、やはり先立つものが…ご協力をお願いします。）



OB会報「やまぎと」 10号
('98冬号)

発行日 平成11年1月

発行者 奥名 正啓

金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会

編集責任者 舟田 節子

事務局 ☎920-0911

印刷 プリントショップ多田

金沢市橋場町10-49 (舟田 節子)

☎076-222-9288

www02.u-page.so-net.ne.jp/pa2/ma-okuna/kuwv/

奥名 正啓 ma-okuna@pa2.so-net.or.jp

名倉 均 nagura@wnk.njk.co.jp